

EV充電設備導入事例

エムケイ株式会社

| | |
|--------|---|
| 設置時期 | 令和4年8月～令和6年3月 |
| 設置業者 | <ul style="list-style-type: none"> ・ CHAEVI ・ 株式会社e-Mobility Power ・ 株式会社パワーエックス ・ ニチコン株式会社 |
| 所在地 | 本社（京都市南区）、伏見営業所、上賀茂営業所、山科営業所、洛西営業所、国道十条営業所、宇治城陽城陽営業所、八幡営業所 |
| 設置した設備 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 180kW : 15基 30口 ・ 50kW : 4基 4口 ・ 6kW : 34基 36口 伏見営業所と宇治城陽営業所は普通充電器（6kw）のみ |
| 利用頻度 | EV 1台につき毎日2回（昼勤、夜勤それぞれの入庫前） EV所有台数の多い営業所では、1日1基4,50回程度利用 |
| 導入車種 | EV、PHV等 |



本社



山科営業所

エコちゃんMEMO

車両のEV化を先進的に取り組まれており、令和6年3月末時点で全体で182台（全体の約22%）ものEVタクシーを導入されています！

また、バッテリーを長持ちさせるために、月に1,2回普通充電器でバランス充電を行うなどの工夫もされています！※

その他、EVの導入だけでなく新技術の研究にも積極的に参加されており、令和6年3月にはENEOSホールディング社、アメリカのample社と協業で京都市南区に日本初となるバッテリー交換式ステーションの実証実験を開始されています。



導入者の声

- 2025年までに全体の30%、2030年までに全車ZEV化を目指しています。
- 第一期分の予定基数の設置は完了しており、現在は、営業所毎の充電インフラと車両台数のバランスを図りつつ、EVの導入を進めています。
- 充電待ちによる時間ロスをなくすため自社で設置しました。脱炭素の先進的な取組として取材を受ける機会が増えました。

※バッテリーの劣化を防ぐ充電方法。
急に過度な充電を行わず、ゆっくりと充電を行うことでバッテリーが長持ちします。